

# ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)に参加して

ガバナー・エレクト  
**福家 宏** (八尾中央RC)



地区ガバナーに就任するためには、国際ロータリー、ロータリー財団について十分に理解を深めておかななくてはなりません。そのために日本で2回のGETS、(9月と11月)および米国サンディエゴでの国際協議会(1月)への参加が義務付けられています。GETSの機会には、時期を合わせてロータリー・コーディネーター・セミナー、地域財団セミナー、ロータリー研究会、米山奨学会セミナーなども開催されます。GEはこれらのセミナーにも出席を求められますので、3~5日間程度は連日学習を続けることになります。因みに国際協議会は1週間です。

さてGETSでの学習項目は多岐にわたります。「地区Gの責務、リーダーシップ」は当然のことですが、会員増強、新世代、ロータリーの友、米山奨学会、公共イメージ、公式訪問、未来の夢計画などについて、聴講やワークショップで学習します。発言を求められる機会も多いので、緊張感を持って1日を過ごすことになります。また殆どのGEは配偶者同伴です。奥様方には配偶者用のプログラムがちゃんと用意されていて、Gの配偶者としての心得などについて勉強されます。さらに国際協議会の「国際祭りの夕べ」で国際色のあるパフォーマンスを披露しなければならず、奥様方はその内容についても相談し、決定されます。2回目のGETSでは奥様方のご指導よろしくGEも共に「東京音頭」の踊りを練習致しました。

2回のGETSを通じて「RI戦略計画」というものが最前面に出されて来て、いよいよ本格的に取り組んで行かねばならないということ、強く感じました。即ち3つの優先項目「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」について具体的にどのように取り組むのか、また中核となる価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)の理解をどう進めるのか、大きな課題に直面していることを痛感させられました。

この記事が掲載される頃には国際協議会はすでに終了しており、ロン・バートン次年度RI会長の次年度テーマや方針がすでに示されている訳ですが、私も次年度の地区方針をしっかりと皆様にお示しをしなければならず、考えております。とりわけ「未来の夢計画」に基づく新しい補助金制度を全てのクラブの皆様にご理解を頂いて、有効にご利用頂くための準備も進めて参りたいと思います。またその頃と言えば、PETS、地区チーム研修、地区協議会のための準備に目の色を変えていることと思いますが、しっかりとこなし参る所存です。皆様のご協力をお願い致します。